

事務局だより

令和6年7月号

6月は、定時総会と奉仕活動というセンターにとって大きな行事がありました。それぞれの行事にご参加いただいた会員の皆さまに厚くお礼申し上げます。

定時総会及びその後開催された理事会において、新しい役員体制が決まりました。これまで同様、会員の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。今回は定時総会の内容を中心に事務局だよりでお知らせします。

7月は、「安全・適正就業強化月間」です。センターの請負事業で大きな割合を占める植木の剪定や草刈り、草取などの夏場の作業依頼が多くなり、就業依頼が年間のピークを迎えます。それに伴い、例年、事故報告も多くなってきます。就業される会員の皆さまには健康管理と事故防止を徹底していただき就業されますようお願い申し上げます。

定時総会の報告

日時： 6月14日(金) 午前9時30分 開会
場所： JAさが鹿島支所 鹿島会館 3階大研修室

定時総会の開催状況

正会員等の現在数 202名のうち、
当日の出席者68名、委任状提出108名

理事数 12名 出席理事数 9名
監事数 2名 出席監事数 1名

議長 中央班 峰松 幸一 会員

報告事項

報告事項

- (1) 令和5年度収支補正予算及び専決事項について
- (2) 令和6年度事業計画及び収支予算について
上記の内容を報告しました。

決議事項

- (1) 令和5年度事業報告について
事業報告の内容について承認可決されました。
- (2) 令和5年度決算及び監査報告について
決算の内容及び監査報告の内容について承認可決されました。
- (3) 役員報酬総額について
原案どおり承認可決され、役員報酬総額を500,000円といたしました。
- (4) 役員選任(案)について
原案どおりすべての役員について承認可決されました。

午前11時10分閉会

会員互助会定時総会の報告

定時総会の開催状況

午前11時40分開会

互助会会員の現在数 203名のうち、
当日の出席者72名、委任状提出105名

議長 武富 孝子 理事

決議事項

- (1) 令和5年度事業報告について(大島浩之会長説明)
事業報告の内容について承認可決されました。
- (2) 令和5年度決算並びに監査報告について
(鶴田治美会計、峰松幸一監事説明)
決算の内容及び監査報告の内容について承認可決されました。
- (3) 令和6年度事業計画(案)について(大島浩之会長説明)
事業計画の内容について承認可決されました。
- (4) 令和6年度収支予算(案)について(鶴田治美会計説明)
収支予算の内容について承認可決されました。

午後0時10分 閉会

※終了後、抽選会を開催し、当選者25名に商品券が贈呈されました。

その後、祐徳温泉において、互助会主催による懇親会に、55名(男性40名、女性15名)が参加されました。



表彰者をご紹介します

総会において、センターの発展に寄与した会員さんや他の模範となる会員さん表彰しましたので、ご紹介します。

表彰されました皆さまおめでとうございます。今後とも健康に留意され、鹿島市シルバー人材センターの発展にご尽力をいただきますように、よろしくお願い申し上げます。

(順不同・敬称略)

1. 感謝状贈呈

センターの発展に貢献された役員 1名

百田 勝利 理事5期10年

2. 表彰状贈呈

(1) 20年にわたりセンターの発展に貢献された会員 3名

副島 ハツエ (重ノ木班) 中島 祐幸 (重ノ木班)
角田 愛子 (山浦班)

(2) 15年にわたりセンターの発展に貢献された会員 9名

松尾 達幸 (中央班) 坂本 勝美 (高城班)
前山 シヅエ (高城班) 有森 勝行 (山浦班)
樋口 重治 (琴路班) 岩永 義美 (藤ノ森班)
白濱 敏弘 (高城班) 吉田 豊彦 (北鹿島班)
土井 洋助 (中央班)

(3) 10年にわたりセンターの発展に貢献された会員 5名

百田 勝利 (琴路班) 小池 輝男 (古枝班)
松浦 豊 (山浦班) 小野原 テル子 (古枝班)
織田 武文 (藤ノ森班)



理事長が交代されました

定時総会で役員を選任についてご承認をいただき、その後の理事会で新しい理事長、副理事長、常務理事について選任をいただきました。新理事長とこの度、理事長を退任された前理事長からあいさつをいただきましたので、ご紹介します。(新役員については次号で紹介いたします。)

○就任のご挨拶

新理事長 織田 武文

去る6月14日開催の定時総会において、百田理事長の後任として新理事長に選任されました藤ノ森班(末光)の織田武文と申します。

未だ若輩の身で、果たしてその重責を担えるかどうか不安ですが、皆様から叱咤激励をいただきながら当センターの発展のため微力を尽くしていく所存ですので何卒よろしくお願いいたします。

ところで、当センターを取り巻く状況を見ますと、契約実績につきましては役職員や会員さんのご努力とご尽力によりコロナ以前の水準に回復しつつありますが、会員数が依然として漸減傾向にあり、会員の確保が喫緊の課題となっております。

また、昨年秋から導入されたインボイス制度による支出面での負担の増加、さらに今年の秋にはフリーランス新法の施行による契約方法の見直しなど、センター運営の根幹に関わる問題として適切な対応を求められることが予想され、大きな変革期を迎えることとなります。

このようにセンターの内外ともに厳しい状況が続くことが予想されますが、このような時にこそ、当センターが地域で果たす役割と使命を再認識し、役職員と会員の皆様が一体となって難題、課題を克服していきたいと考えておりますので、どうかこれまで同様ご支援、ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。



○退任のご挨拶

前理事長 百田 勝利

この度、令和6年度定時総会におきまして、役員任期満了に伴い、理事長を退任させていただくことになりました。これまで、大過なく努めることができましたのも、ひとえに、会員の皆さまをはじめ役職員並びに関係者の皆様方のご支援・ご協力の賜物であると、心から感謝申し上げます。

振り返ってみますと、平成26年から10年間、理事長としての任を仰せつかり、会員の皆さまが働くことを通じて、生きがいを感じて頂くよう、また、地域社会に貢献して行くシルバー人材センターの事業運営に取り組んで参りました。

中でも、会員の皆さまには、懇切丁寧な就業をしていただき、行政機関をはじめ、各事業所・地域住民の方々から高い評価を得ることができましたことは、皆さまのご尽力のお陰であります。重ねてお礼を申し上げます。

最後になりましたが、地域社会を支えるシルバー人材センターとして、益々発展されますよう、また、皆さま方のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。お世話になりました。

